

# 辻井タカ子後援会だより

2012年  
10月

第190号



## 辻井タカ子議員の報告

### 少子高齢化時代のまちづくりを

10月2日、平成23年度の6会計決算認定案に対して不認定の討論を行いました。賛成多数で認定となり、長い9月議会が終わりました。

私たちは、決算審議にあたって必要な資料を請求しますが、市からも資料が提出されます。その中の主要施策報告書に愛知県内36市の決算の状況を比較した表があります。私はその表をいつも参考にして東海市の行政・財政運営などが他市とどう違うのか分析、問題点を把握するようにしています。

東海市は財政力があり、市民一人当たりの歳出合計は39万2千円、県内市の平均歳出合計より7万6千円も多く、その使われ方が問題です。

使われ方を目的別で見ると、東海市は土木費に10万円、民生費に12万円を支出しています。県内市平均では土木費が3万7千円、民生費が11万円、東海市の土木費が市平均の2.7倍と突出しています。一方、農林水産業、商工費などは平均以下、なかでも商工費は平均の半分、3,600円しかありません。

県内自治体が厳しい財政の中、土木費を減らして民生費などの市民の暮らし向きに重点をおいた財政運営に切り替えている中、東海市はいまだに「都市基盤優先市政」を続けています。一般会計決算の反対理由1にこの点を指摘しました。100年後、日本の人口は3分の1まで減ると言われています。宅地開発や工業団地開発はもう時代遅れです。少子高齢化時代のまちづくりに転換すべきです。



言

・領土問題、ドンパチはいかんわな。共産党は政府にちゃんと提案しているんだ：男性  
・武力で解決するのか、話し合いで解決するのか：中日新聞はこんなアンケートをしてた。  
・狭いところ出たり入ったり、カード出したり金払ったり、こんなの面倒くさい！：太田川駅有料駐輪場で男性。  
・バイクを置いてから、駅に入るのに道路を横切るのが大変。どんな車も止まってくれるとは限らない：太田川駅有料駐輪場で専門学生男性  
・年を取っても健康なうちは家庭でもバリアがあつた方が、体力つけるのにも、意識的に考えるためにもある程度は必要だと思うようになった。女性。

辻井タカ子のホームページ  
アドレス <http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会  
連絡先：辻井：604-7914  
：堀本：604-5820

頂いた新米と、田舎道で拾った粟で粟ご飯を作った。すごく得した気分で満足満足!!  
美味しい日本の米と、自然豊かでのどかな農村風景を、日本の文化としていつまでも守りたいと心底思った。これらを壊すTPP参加に反対です。

## 衆議院選挙情報



8区予定候補者「長友ただひろ」と、参議院予定候補者「もとむら伸子」さんが『消費税増税を実施させない』『外交交渉による領土問題の解決を』と街頭から訴えました。

『外交交渉による領土問題の解決を』  
パンフレットの紹介  
・志位委員長が「提言」を政府に手渡す  
・中国大使と会談  
・領土問題をどう解決するか  
7日発売 100円 連絡ください。

## 写真で紹介



消防団第4分団(富木島町)は、盆踊りや運動会など地域の行事にも協力。5月大池公園の消防団消防操法大会ではがんばりました。

## 防災センターで 防災体験をしましょう

- ・10月15日(月)
- ・午後1時～
- ・東海市消防署南出張所：防災センターに集合
- ・日本共産党東海市後援会主催

お知らせ

防災  
学習会